

平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 バッファロー

コード番号 3352 URL <http://www.buffalo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 坂本 裕二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 日下部 直喜

TEL 048-256-6213

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,960	△4.1	△25	—	6	36.8	△0	—
25年3月期第1四半期	2,044	△1.1	△19	—	4	△94.1	0	△98.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第1四半期	△13.16	—
25年3月期第1四半期	35.44	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円銭	百万円	円銭	%	円銭	円銭	
26年3月期第1四半期	6,185	—	4,213	—	68.1	204,380.26	—	
25年3月期	6,140	—	4,247	—	69.2	206,018.84	—	

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 4,213百万円 25年3月期 4,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	1,500.00	—	1,500.00	3,000.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	4,345	1.1	22	187.7	65	15.4	38	23.4	1,843.32
通期	8,950	△1.0	197	△23.0	280	△20.4	165	△21.5	8,003.88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものです。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	20,616 株	25年3月期	20,616 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	1 株	25年3月期	1 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	20,615 株	25年3月期1Q	20,615 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、新政権発足後の積極的な経済対策や金融対策などにより、円安・株高が進行し輸出や生産は持ち直しつつあるものの、実体経済への反映には至らずに依然として景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

カー用品市場におきましては、カーユーザーの節約志向やデフレ継続による販売価格の下落により、カーナビゲーションの売上が減少となったことや、前年同期における好調な新車販売に伴う関連商品の需要増の反動等の影響により、引き続き厳しい状況が続いております。

この様な環境において当社は、来店客数向上への取り組みとして、社内での顧客管理プロジェクトや社内研修を通して接遇の強化と、「オートボックスポイントアップ会員」の新規獲得の推進を行ってまいりました。

また、カー用品販売の原点であるタイヤ・オイル・バッテリー等の消耗用品の更なる販売強化と、車検を中心に整備・板金塗装等のピットサービスの業容拡大を積極的に進めてまいりました。

しかしながら、カー用品に対する消費環境は依然として厳しい状況を強いられており、ピット・サービス工賃部門は前年同月比12.2%増と好調だった反面、カーエレクトロニクス部門は同20.3%の大幅減となりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,960,037千円（前年同期比4.1%減）、営業損失25,930千円（前年同期は営業損失19,008千円）、経常利益6,525千円（前年同期比36.8%増）、四半期純損失271千円（前年同期は四半期純利益730千円）となりました。

各品目別の売上高及び構成比率は次の通りであります。

品目別の売上高及び構成比率

(記載金額は百万円未満を切捨)

品目	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		前事業年度	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
カーエレクトロニクス	403	19.8	321	16.4	1,535	17.0
タイヤ・ホイール	439	21.5	430	22.0	2,262	25.0
車内用品・車外用品	333	16.3	321	16.4	1,511	16.7
カースポーツ	174	8.5	153	7.8	696	7.7
ピット・サービス工賃	428	20.9	480	24.6	1,856	20.6
オイル・バッテリー	146	7.2	145	7.4	670	7.4
自動車	115	5.6	91	4.7	461	5.1
その他	2	0.2	14	0.7	40	0.5
合計	2,044	100.0	1,960	100.0	9,035	100.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ45,398千円増加し6,185,503千円（前期比0.7%増）となりました。

これは主に、商品及び製品72,178千円及びリース資産40,049千円の増加に対して、現金及び預金の減少77,434千円等があったためであります。

負債は、前事業年度末に比べ79,177千円増加し1,972,204千円（前期比4.2%増）となりました。

これは主に、買掛金144,390千円、未払金55,399千円、流動負債及び固定負債のリース債務40,559千円の増加に対して、未払法人税等154,869千円の減少等があったためであります。

純資産は、前事業年度末に比べ33,779千円減少し4,213,299千円（前期比0.8%減）となりました。

これは主に、配当金の支払30,922千円等があったためであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は概ね計画通り推移しており、現時点での平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月9日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(たな卸資産の評価方法の変更)

当社における商品の評価方法は、従来、主として売価還元法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっておりましたが、当第1四半期会計期間から主として移動平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更いたしました。

この変更は、多様で、かつ、変化しやすい消費者ニーズに適切に対応するため、商品の利益管理の精緻化を目的として、当第1四半期会計期間より新商品管理システムが稼働したことによるものであります。

当第1四半期会計期間の期首に新商品管理システムが本稼働したことから、過去の事業年度に関する精緻な商品の受払記録が一部入手不可能であり、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を前事業年度の期首時点において算定することは実務上不可能であります。そのため、当該会計方針の変更は、移動平均法に基づく当第1四半期会計期間の期首の商品の帳簿価額と、売価還元法に基づく前事業年度の期末における商品の帳簿価額との差額を元に算定した累積的影響額を、当第1四半期会計期間の期首残高に反映しておりますが、当該影響額は軽微であります。

また、当該変更による商品、売上原価、各段階損益並びに1株当たり情報への影響額は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,691,620	1,614,185
売掛金	388,035	412,086
商品及び製品	989,636	1,061,814
その他	364,218	345,761
流動資産合計	3,433,510	3,433,848
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	625,018	637,551
土地	422,678	422,678
その他(純額)	276,956	330,090
有形固定資産合計	1,324,654	1,390,320
無形固定資産		
投資その他の資産	75,333	73,963
差入保証金	991,866	972,641
その他	314,739	314,728
投資その他の資産合計	1,306,606	1,287,370
固定資産合計	2,706,594	2,751,654
資産合計	6,140,104	6,185,503
負債の部		
流動負債		
買掛金	312,053	456,444
1年内返済予定の長期借入金	131,621	128,712
未払法人税等	159,275	4,405
賞与引当金	137,850	147,308
ポイント引当金	29,466	26,922
その他	267,955	345,227
流動負債合計	1,038,221	1,109,019
固定負債		
長期借入金	389,584	357,406
退職給付引当金	280,516	285,595
資産除去債務	60,994	61,327
その他	123,709	158,855
固定負債合計	854,805	863,184
負債合計	1,893,026	1,972,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	510,506	510,506
資本剰余金	485,244	485,244
利益剰余金	3,251,432	3,217,660
自己株式	△86	△86
株主資本合計	4,247,097	4,213,325
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△19	△26
評価・換算差額等合計	△19	△26
純資産合計	4,247,078	4,213,299
負債純資産合計	6,140,104	6,185,503

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	2,044,708	1,960,037
売上原価	1,197,980	1,097,093
売上総利益	846,727	862,944
販売費及び一般管理費	865,735	888,874
営業損失(△)	△19,008	△25,930
営業外収益		
受取利息	2,963	2,875
受取手数料	10,860	10,015
受取協賛金等	4,111	14,871
その他	8,229	9,470
営業外収益合計	26,165	37,233
営業外費用		
支払利息	1,591	2,030
固定資産除却損	—	2,381
その他	795	364
営業外費用合計	2,387	4,777
経常利益	4,769	6,525
税引前四半期純利益	4,769	6,525
法人税、住民税及び事業税	1,397	1,500
法人税等調整額	2,641	5,296
法人税等合計	4,038	6,796
四半期純利益又は四半期純損失(△)	730	△271

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品の販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。